

# 市民の声・ちまたのニュース

第31号

2020年8月30日  
日本共産党根室市議団  
根室市宝林町4-203  
TEL 23-6023  
FAX 24-1684

## 8月15日に終わらなかった戦争！

本土では、1945年8月15日ポツダム宣言受諾を受けて、太平洋戦争敗戦。戦争状態は、終結しました。しかし、国後島、択捉島等の千島列島、歯舞群島、色丹島ではその後のソ連軍による侵攻によって、悲惨な「戦争状況」がつけられました。また、旧満州などを始め旧樺太でも15日以降も戦争は、継続されていました。今号は、その中の「三船遭難事件」について紙面の関係から少しだけ書いてみました。

### 「三船遭難事件」

「三船遭難事件」とは、終戦直後、留萌沖で樺太(現サハリン)からの引き揚船3隻がソ連の潜水艦の攻撃で沈没し約1700人が犠牲になった「事件」です。それは、1945年8月22日、留萌沖の海上で樺太からの引き揚者に乗せた日本の緊急疎開船小笠原丸、第二新興丸、泰東丸の3隻がソ連の潜水艦からの攻撃を受け小笠原丸、泰東丸が沈没、第二新興丸は、魚雷攻撃を受けながらも留萌港にどうにかたどり着いたと言われています。



撃沈した小笠原丸

この三船の犠牲者は、1708人とされています。私がこの記事を書くころと見た訳が二つあります。一つは、20日樺太の大泊港から出航した船は、この3隻を含めて他に2隻。私の母親、長姉と私の3人がこの5隻に100人余のの違いで乗ることが出来ず、次の船便に乗って何とか稚内港に上陸できたからです。もう一つの訳は、道新8月22日号「卓上四季」にこの「三船遭難事件」が取り上げられていたからです。

記事によれば、沈没を免れた第二新興丸に乗っていた稲村和雄(91才)さんの証言。蒸し暑い船倉から甲板に出ると猛烈な衝撃とともに体が宙に舞った。爆風でマスケットに誰かの遺体がかぶらがり、セラー服の女学生が甲板で黒焦げになっていましたと……

ほんの少しの時間差で2才であった私自身も犠牲者であったかもしれない。終戦を迎える度に、8月22日を迎える度に、私にとっても忘れてはならない事件」です。

## 人気取り政策と新型「コロナ」感染

難しい横文字で言えば、ポピュリズム(大衆迎合主義)といわれる「人気取り」のやり方。これがコロナ対策では、ことごとく失敗している例が国際的にも国内でも「問題」になっています。アメリカのトランプ政権、ブラジルのボルソロニ政権、そして日本では……

### 米国「ブラジルの感染

米国のブラジル両国の感染者は、500万人以上、300万以上人といわれています。イギリスのフィナンシャルタイムズ紙は、両国のトランプ大統領、ボルソロニ大統領の「ポピュリズム(大衆迎合主義)」という、一部の国民の人気取り政策が「新型コロナウイルス感染を拡大させた」として、この考え方には、「現実を直視できない致命的な欠陥がある」と指摘しています。

「しんぶん」赤旗「毎日版」8月22日付け「潮流」でもそれと関連する「大阪モデル」問題が取り上げられています。

「メデアでもはやされた吉村大阪知事の「大阪モデル」。「黄信号」「赤信号」の点灯基準を次々引き上げ。結果を見てから基準を決める。科学でこれをする信頼性が揺らぎます」(京大山中伸弥教授)、「余信号の基準」も府民の感染予防の観点から容認できない。現場の実態とかいり離している」(大阪医師会茂松会長)と苦言。「うそみたい本当の話」と吉村知事が「コロナ」に効くとうがい薬を推奨。専門家から科学的な根拠のなさが不十分と指摘。うがい薬が点灯から消え、歯科治療に支障をきたす事態が起きました。パフォーマンスでなく「本当の話」でしかコロナ撃退はできません。』との記事。そして、日本の首相のコロナ対策は……?

### 神志志の勝手気ままな料理レシピ

#### ズッキーニのトマト炒め (2人前)

食材 ズッキーニ1本、トマト1個、オリーブオイル大1半、しょう油小1、塩少々

#### つくり方

ズッキーニは、へたを取り、角切りに、トマトも角切りに

フライパンにオリーブオイルを熱し、ズッキーニを入れ、弱めの中火で軽く色が付くまで炒める

トマトを入れて、水分が飛ぶまでしっかりと炒める

しょう油、塩を入れて味が行ききわるように、出来上がり

(つきおき参照)

